

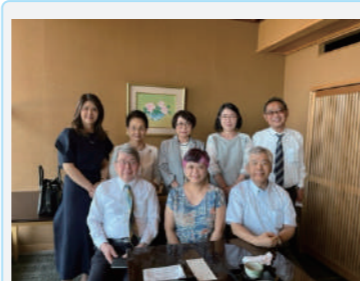
ミャンマー在住の若者対象に「日本の介護」講座をスタート ～JAMAHA 大上理事の活動報告～

◆◆◆ 「日本の介護」講座をスタート ◆◆◆

JAMAHA の理事を引き受けさせて頂きましたが、クーデターやコロナ感染などの社会状況により活動も制限されてきました。そんな中、「試行錯誤しながら支援行動を始めたい」という近藤理事長の熱い思いで、2023年1月からミャンマー在住の若者対象に「日本の介護」講座をスタートしました。通訳を介して、オンライン授業という環境にもめげずに21人の生徒が集まりました。

第1弾は、介護の基本編40時間(2か月)を富田先生の日本語N4レベルの授業と並行して進めることができました。引き続き第2弾として、特定技能資格を習得し、日本の介護現場で働きたい希望者のために、より具体的な目標として『資格試験合格対策』としました。試験科目は「介護の知識」と「日本語の会話」の筆記試験です。

約2か月40時間の講座に、日本で介護の仕事をしたいという目標を持った受講生が9人参加されました。



富田様ご夫妻を囲んで

インターネット環境が悪いオンライン授業という状況にも関わらず、5月には無事講座を終了することができました。7月から始まる資格試験の申請作業にも、ミャンマー国内からはインターネット環境が悪く困難な状況が続く、JAMAHA の関係者をお願いして日本から申請作業を支援していただきました。JAMAHA の支援と富田ご夫妻の献身的なフォローで8人が合格することができました。パスポート申請やビザ申請で様々な障害もありましたが、国内外の関係者に協力いただき、5月の連休明けにも日本での就労が可能となるようです。

今後は、日本での生活が順調にスタートできるよう願うばかりです。

◆◆◆ 「授賞式や交流会」で広がるネットワーク ◆◆◆

昨年はかめのり財団より人材育成部門で第15回かめのり賞を頂きましたが、今年は第16回授賞式に昨年と同じ会場の市ヶ谷アルカディア私学会館に招待され参加しました。アジアを中心として活動や人材育成に取り組む団体が表彰されました。

ミャンマーファミリークリニック菜園の会の名知仁子先生が帰国していると連絡を頂き、事務所(荒川区)を訪問しました。報告会に参加させて頂き、たくさんの全国の支援者の方、ミャンマーからはオンラインで情報交換させていただきました。

千葉県我孫子市や高田馬場在住のミャンマーの方ともネットワークを広げています。厳しい状況ではありますが、今後ともよろしくお願いたします。



ミャンマーファミリークリニック
菜園の会での交流会

寄付・ご入会の振込口座

寄付

ミャンマーの子供達が将来豊かな人生を歩むためには教育が重要です。継続できるご支援が不可欠ですので、皆様のご協力を御願いたします。

■今回のみ

1回だけのご支援もミャンマーの子供達の幸せに繋がります。

■保育園の寄付

予算150万円(2022年5月現在) 保育園には寄付者の石碑が建てられます。その後の交流も継続していただき、子供達の成長を楽しみにしていただけます。

ご入会

会員としてJAMAHAと深く関わりながら、NPOの運営を継続的に支えてくださる個人、企業、団体様を必要としています。

■年会費▶	特別会員 100,000円 / 1口	正会員 5,000円 / 1口	学生会員 1,000円 / 1口
-------	-----------------------	--------------------	---------------------

振込先

振替口座

- (1)郵便局から
口座記号番号 / 00820-5-135506
口座名称(漢字) / 特定非営利活動法人 日本ミャンマー豊友会
口座名称(カナ) / トクヒニホンミャンマーホウユウカイ
加入者払込店 / 七宝
- (2)銀行から
店名【店番】 / 〇八九(ゼロハチキュウ)089
預金種目 / 当座 口座番号 / 0135506

銀行振込

三菱UFJ銀行 中村公園前支店(235)
普通預金 0027522
特定非営利活動法人日本ミャンマー豊友会

ゆうちょ銀行総合口座

- (1)口座記号 / 12110 番号76560361
口座名 / トクヒニホンミャンマーホウユウカイ
- (2)他銀行からの振り込み
店名 / ニー八(ニイチハチ) 店番 / 218
預金種目 / 普通預金 口座番号 / 76560361

将来の子供たちが共存共生のできる豊かで平和な世界へ



—写真民俗誌/民族誌へのいざない—ミャンマー(ビルマ)から

写真家 宇田有三様のレポート【歩く・見る・撮る】—写真民俗誌/民族誌へのいざない—

宇田先生は写真家であると同時にミャンマーの少数民族の専門家でもあり、詳細な分析で知られています。

2021年2月の国軍によるクーデターの直後に行われた4,5人の専門家の情勢分析会議をZOOMで傍聴した時にも、皆さんがびっくりするほど詳細に持論を展開されておられました。勉強不足の私など初めて目を開かれる思いがしたものです。それ以降毎年二度ほど親しくご講演を聴く機会が持て、御著書の「ロヒンギャ差別の深層」を手取るチャンスにも恵まれました。「専門家」と称する方々も、あまりに複雑に込み入った歴史的な絡みに音を上げて分析がなござりにされる中で、唯一直截に切り込まれておいでになったような気がいたしております。

そして今回のレポートの第一回目に記されている問題意識であります。「ミャンマーで国軍が与党・国民民主同盟(NLD)を率いるアウンサンスーチー氏らを拘束し、「軍が国家の全権を掌握した」と宣言してから3年以上が経過しました。この間、クーデターの動きを予測できなかった反省から、30年にわたり撮りためてきた約17万枚の写真と向き合い、「見えていなかったもの」や外国人取材者としての役割を自問し続けたフォトジャーナリストの宇田さんが、記録された人々の営みや街の姿からミャンマーの社会を思考する新たな挑戦を始めました。時空間を超えて歴史をひも解く新連載です。この数行に込められた自戒の念から、出直しをなさる強い決意が垣間見えます。



私が1993年5月に始めたミャンマー(ビルマ)取材は、今年2024年で31年目に入った。大都市ヤンゴンやマンダレーだけでなく、最北の村や最南端の地域など、ミャンマー全土を訪れたのは2007年のことであった。その頃になると、軍政下のミャンマーがどのような社会なのかを、ある程度、頭の中で理解してきたと思うようになっていた(もっとも後日、それは大きな勘違いだったことに気づくが)。

それと同時に、長年の取材ゆえの気の緩みで、見るべき事柄を見なくなってしまう恐れも感じていた。そのため、次のような戒めの言葉を口にするこもあった。

—もちろん、自分が見聞きし経験したことが正しいと強調したいとは思いません。時間をかけたからといって、必ずしも現地を深く理解し、正確に現地の実態を日本に伝えているとも限りません。もし明日、初めてミャンマーに入る人がいたなら、その人はその人なりに新鮮な視点でミャンマーの姿を見ることができるでしょう。だからこそ、若い世代の人々ができるだけ多く、今のミャンマーを訪れて、直接現地の人に触れて欲しい。そこから始まると思います。—

そして2021年2月、ミンアウンフライン上級大將が率いるミャンマー軍が起こした予想外のクーデターを前にして、自分はミャンマー(ビルマ)の何を見てきたのか、改めて自分のビルマ(ミャンマー)に対する見方の浅さに気づかされた。

※ミャンマー(ビルマ)から①<路上電話>より抜粋



現地から見た「世界の姿」を知るニュースサイト



https://dotworld.press/

【歩く・見る・撮る】

—写真民俗誌/民族誌へのいざない—
(全25回)

記事の内容は、こちらから
読むことができます。

https://dotworld.press/myanmar_photoethnography_1/



ミャンマー現地活動報告 ～TTM(トムトムミャンマー) 富田さん～

JAMAHAのご支援をいただき、ミャンマーで教育支援活動を行っているTTM(トムトムミャンマー) 富田です。ヤンゴンでは市場に美味しいマンガが並び季節になってきました。バダウの花も雨が降れば一斉に咲くことでしょう。今年の水かけ祭り【ティンジャン、4月13日～21日(祝日)】は、出かけることも憚らないので、自宅の大掃除をして過ごしました。ミャンマーでは大掃除の習慣は馴染みがないようですが、TTMではスタッフたちに「5S活動(整理、整頓、清掃、清潔、躰)」を指導していますので、清掃もしっかりできるようになりました。

今年も街中で水を掛け合う様子はほとんど見られず、コロナ禍前のような盛り上がりはありませんでした。いろいろな事情(経済の低迷、職場の減少、物価の高騰、徴兵制の導入など)で、若者の海外志向が高まっていますが、経済的に余裕のない家庭も多く、希望する職業に就くための教育を受けることが難しい若者も多いです。

海外で働くために欠かせないスキルの一つに、就労先でのコミュニケーション力(語学力)があります。

ミャンマーでは学校で英語教育が行われていますので、英語圏の地域で働くことも考えられますが、求人倍率が高い、仕事に限られる、賃金が低いなど厳しい現実があります。渡航先としては、タイ、日本、韓国、シンガポール、トルコ、ドバイ、などがあります。このような状況の中、JAMAHAのミャンマー支援活動の一環として、TTMでは以下のような取り組みを現地にて実施しています。

◎少数民族(バオ族)への教育支援

JAMAHAがシャン州のバオ族を支援する為に建設した研修センター(教室、学生寮)を活用して日本語教育、特定技能(介護)教育をオンラインで実施しました。山間部では、停電が多く、通信環境も悪いため、自宅でオンライン授業が受けられない生徒たちの為に、オンライン授業用機器(パソコン、大型TVモニター、WIFI環境)を研修センターへ寄贈し、オンライン教育環境を整えて頂きました。教育支援の対象者は、高校卒業後、進学先大学が決まるまでの休暇中(約6か月)の学生、大学進学をしないで日本での就労を希望する若者たち(18才～30才)です。



日本語教育は、初級コース(N5、N4)と中級コース(N3会話)を、ヤンゴンからオンライン(ZOOM使用)で日本語教師二人体制【日本人先生(ライセンス保有)、ミャンマー人日本語教師(ジャパンファンデーション日本語教師認定)】でPowerPointや動画を活用して、質の高い日本語教育を実施しました。

JLPT(N4)以上に合格し、「特定技能(介護職)」として日本で働きたい生徒たちの為に、日本からオンラインで専門家(JAMAHA会員)に介護研修を実施して頂き、ミャンマー側で同時通訳を行い、質の高い介護教育も行いました。

このオンライン授業のおかげで、受講生全員が「介護技能評価試験(日本語、ミャンマー語)」(2回受験)に合格することができました。試験を受けることは難しいのですが、オンライン受験申込【JLPT及び介護試験(日本語、ミャンマー語:2回試験)】をミャンマー国内から実施すると通信環境が非常に悪いため、一日中、オンライン受験申し込みを行っても成功しない状況でした。そこで、日本在住のJAMAHA会員の方にオンライン受験申し込みを代行して頂き、なんとか受験することができ、全員みごとに合格しました。

◎サマタン園(ネピドー、養護施設)への教育支援

サマタン園では0歳から大学生までの子どもたちが約千人(ピーク時)暮らしていて、園内に小・中学校が併設されている養護施設です。TTMではJAMAHAの支援を頂き、高校卒業後の生徒たちへ日本語教育(N5、N4)を実施しています。1台のスマホで数名が学んでいるケースも多く、園内で受信状況が良い場所を探しながら受講している生徒たちを見ると、限られた教育機会を活かして自分たちの夢を目指してほしいと強く思います。

コロナ以降、ミャンマー各地の養護施設等への寄附も減っているようで、各施設の運営も厳しくなっているそうですので、できる限りの教育支援を継続していきたいと考えています。



◎コンピュータ大学への教育支援

ミャンマー国内にはコンピュータ大学が20数校ありますが、国内にIT技術者の活躍できる職場が減っているので、日本語教育支援を通して日系企業及び日本国内で活躍できる場をひろげる活動も行っています。具体的にはビジネス研修と日本語会話クラスを継続的に実施しています。

ミャンマーの若者に日本語、ビジネススキル、更に生活習慣、モラル(道徳)、協調性なども学んで頂き、ミャンマーや日本で元気に活躍する人材育成を目指していきたいです。

南シャン州に支援した施設の現状報告 ～PAO PARAMI 事務局長 Khun Chit Oo～

■ PAO職業訓練所の活用状況



2023年4月～3月までの講座受講報告(施設活用報告)

	1回の参加人数	講座の開催期間	2023年度講座開設回数
英語	10～25名/回	3ヶ月	4回
中国語	10～25名/回	3ヶ月	4回
Hotel housekeeping training	20～30名/回	120時間	10回
Hotel F&B training	25名	150時間	2回
日本語と日本語介護(オンライン授業)	21名	40時間	1回
日本語と日本語介護資格試験合格対策講座	9名	40時間	1回

2024年4月～3月までの講座受講計画(施設活用計画)

	1回の参加人数(現在実施中)	講座の開催期間	2024年度講座開設回数
英語	30名(同時に3クラス実施中)	3ヶ月	開催回数は未計画
中国語	40名	3ヶ月	開催回数は未計画
Hotel housekeeping training	27名	120時間	開催回数は未計画
Hotel F&B training	26名	150時間	開催回数は未計画
他の講座の実施予定	-	-	-

学費は抑えて ボランティアの先生で実施しています。

若者達の未来に繋がる職業訓練所の存在は素晴らしいと感じております。多くのご浄財をいただきましたことを心より感謝いたします。



その他の活用として

PaO National day に、PAO の皆さんが集まって楽しい時間を過ごしました。

*踊り写真は PaO National day を職業訓練学校の中で行なった時のものです。



◆◆◆ 幼稚園に関する近況報告 ◆◆◆

南シャン州で PaO 族と国軍との争いがあった 2023 年 10 月以降、学校を閉鎖して安全な場所に移動しています。連絡もできない状態です。

Taunggi まで移動してきた村人たちの話中では、現在のところ、全ての学校は空中爆弾から逃れています。

おし 日本ミャンマー豊友会 総会のご案内

日時：5月25日(土曜日) 11時00分～12時00分(終了時間は予定)

会場：KKRホテル名古屋(愛知県名古屋市中区三の丸1丁目5-1)

Zoom ミーティング ID: 846 4721 9892 / パスコード: 781672



ZOOM 視聴



会場所在MAP